



## 国際環境 アートフォーラム 枕崎2009

基調講演をする池田一さん

堂々と発表する今給黎さん

国内外からさまざまなアーティストや学者が集まった

市制施行60周年記念共催事業『国際環境アートフォーラム枕崎2009』が10月11日、市民会館で開催されました。このフォーラムは、NPO法人エコ・リンク・アソシエーション（下津公一郎代表が主催となり、昨年まで、花渡川などで行われたアートプロジェクトの一つの区切りとして、これまでの取り組みを振り返り、環境保全のために枕崎から何ができるか、どう行動につなげていけるかを考えることを目的に行われたものです。

今回、環境アーティストの池田一さんを中心に、イギリスや台湾をはじめ国内外から多数の関係者が集まり、環境問題について基調講演やパネルディスカッションなどがありました。

池田さんは基調講演で「アートは行動を促す可能性を秘めている。足元の環境問題を一人一人がとらえ、行動をしてみたい」と話しました。

また、枕崎市漁協主催の『海と川の環境作文コンクール』で最優秀賞ならびにアートフォーラム賞を受賞した今給黎咲季さん立神小6年の作文発表（下に全文掲載や、実践報告として鹿児島水産高校の環境問題への取り組み、市内小・中学校でのEM団子による河川清浄化の試みなど、さまざまな面から環境保全への取り組みの報告や議論がされ、次の行動へのステップにつながる）が期待できる充実したフォーラムとなりました。

### アート×環境 考えよう環境問題 枕崎から、一人からできること

### 海がきれいになってほしい

立神小学校六年 今給黎咲季

わたしの家の近くには、海がある。枕崎の海だ。

その海を見て驚いたことがある。数え切れないほどのゴミが落ちていたのだ。特にペットボトルが目についた。下に降りて見てみると、もっとびっくらした。それは、外国の物がたくさんあったことだ。ペットボトルや空き缶などが、日本語で書かれた物ではないものがたくさんあった。

テレビで見たことがある。きれいな砂浜に外国のゴミがたくさん流れ着いているというニュースを。枕崎だけではないのだ。外国の人たちが、海に捨ててしまった物が、そのまま流れ着いたのだらう。風で飛ばされ、海に落ちた物もあるだろう。でも、わたしは思った。逆に、日本のゴミが他の国にあるのかもかもしれない。わたしたちの出したゴミが、外国の美しい砂浜に流れ着いているのではないかと。なぜなら、海は世界中でつながっているのだから、海は、とても青くてきれいな色をしている。空の色が映っているから青いと、誰かから聞いたことがある。もし海が青でなく透明なら、落ちていたゴミがもっと見えるのだらうか。砂浜だけでなく、海の中のゴミまで見えてしまったら、誰も海に近づかなくなるだろうと思うと、悲しくなった。だから、ゴミを捨ててはいけないのだ。

朝早く、海のゴミを集めているおばさんがいる。一人ではなく、数人でゴミ拾いをしていく姿をよく目にする。わたしたちの地域でもやっている。年に五回ほど、ゴミ拾いをするのだ。小学生から大人まで、朝六時半から七時までの清掃活動だ。大勢ですると、少しずつのゴミも大きな袋いっぱいになる。手に持っているビニル袋がどんどん重くなっていくが、自分の街がきれいになっていく感じがして、その重さがあるんだかと気持ちいい。

でも、数日後、またゴミが落ちていた。拾ったばかりなのに、またゴミが落ちているのだ。せっかくなので、友達と、「何だか、ゴミ拾いをする気がなくなるね。」と話をしながら、足下のゴミを見た。その時、海の方に目をやると、おばさんたちがゴミを集めていた。わたしたちははたまたま見ていた。そして、自分がかくしくなっていた。

「ゴミを拾う輪が広がってほしい。わたしたちの街も海もどんどんきれいになっていくと思う。一人の力は小さいけれど、みんなでやれば大きな力になる。そのために、海がきれいになってほしい」という気持ちですと大切にしたい。

家族で、釣りや海水浴をいっぱい楽しみたい。おいしい魚も食べたい。だから、わたしは枕崎の海がいつまでもきれいであってほしい。



### ドキュメンタリー映像作家 岡村 淳氏 講演会&映像作品鑑賞



#### ★プロフィール 岡村 淳 (おかむら じゅん)

1958年生まれ、東京都出身。TV「すばらしい世界旅行」や「新世界紀行」などの番組ディレクターを担当。現在は活動の拠点をブラジルにおき、ブラジル移民や孤児など社会・環境問題をテーマにしたドキュメンタリー映像を撮り続けている。

日時 11月21日(土) 午後2時～  
会場 南浜館 第2展示場  
入場料 1,000円  
主催 風の芸術展実行委員会  
共催 枕崎市・市教育委員会・市文化協会  
後援 ブラジル枕崎会  
チケットお求め先  
南浜館、市役所売店、市立図書館、ミュージックハウス小川

#### 「WAKABAYASHI」展 同時開催

若林 和男 ブラジルからのメッセージ  
11月10日(火)～29日(日) 南浜館 第2展示場

### 田代 祐子氏 講演会 「枕崎から世界へ」～27年間に亘る海外 経験を基に語る心豊かな人生の送り方



#### ★プロフィール 田代 祐子 (たしろ ゆうこ)

1954年生まれ、枕崎市出身。2003年にリップルウッドロッキング入社。宮崎のフェニックスシーガイアリゾート再建に最高財務責任者として携る。現在、エーオンジャパンなど4社の取締役を務める。父は元枕崎市長 田代清英氏

■本市出身で、最高財務責任者として、宮崎県のフェニックスシーガイアリゾート再建に関わるなど、経営のプロとして歩んできた田代氏の興味深い講演です。

日時 11月23日(月・祝日) 午後3時～  
会場 南浜館 第2展示場  
入場料 2,000円  
主催 風の芸術展実行委員会  
共催 枕崎市・枕崎市教育委員会  
チケットお求め先  
南浜館、市役所売店、市立図書館

### わが家の逸品展 出品者募集

毎年恒例となっている「わが家の逸品展」を開催します。ご家庭で大切にされている珍しいものや貴重なものを展示します。皆さまの多くの出品をお待ちしています。

募集対象 貴重なものや珍しいもの、骨董品等展示可能なもの  
募集期限 12月18日(金)  
会期 1月5日(火)～24日(日)  
会場 南浜館第1展示場ケース内

### 定期コンサート vol.5 鹿児島大学ジャズバンド

鹿児島大学ジャズバンドの皆さんによるジャズのライブをお楽しみください。

日時 11月29日(日) 午後3時～  
会場 南浜館第2展示場  
入場料 無料

### MOA美術館児童作品展

MOA美術館(静岡県)が主催する全国児童作品コンクールにおいて、入賞入選した南薩地区の子どもたちの絵画、書道の作品を展示します。

会期 11月17日(火)～23日(月)  
会場 南浜館市民ギャラリー  
観覧料 無料

### 第9回 風の芸術展 トリエナーレまくらざき



平成元年度に、枕崎から文化の「風」を巻き起こそうと始められた現代美術の全国コンクール「風の芸術展」が、来年の夏、第9回展として8年ぶりに開催されます。募集要項などの詳しいお問い合わせは南浜館(市文化課:電話72-9998)までご連絡ください。



芸術文化で心に潤いを